今後のスケジュール(案)

令和5年8月3日

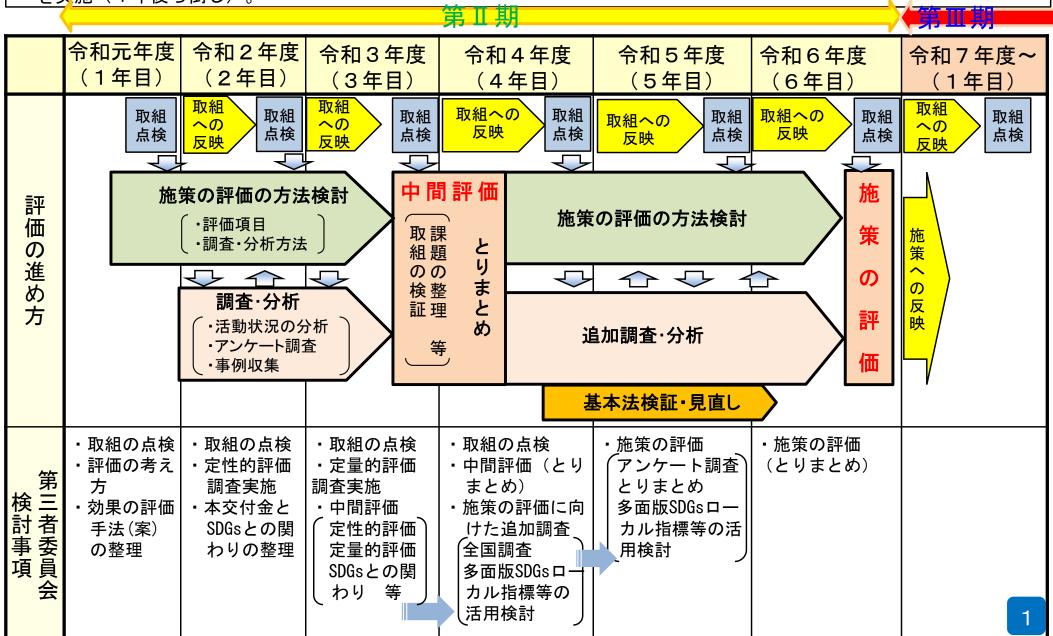
農林水産省

目 次

1	施策の評価の進め方	 1
2	今後のスケジュールについて	 3

1 施策の評価の進め方

- 〇 多面的機能支払交付金の交付が計画的かつ効果的に実施されるよう、第三者委員会において取組状況の点検や制度の 効果等の検証を行い、施策に反映。
- 〇 基本法検証・見直しの結果を踏まえた第三者委員会における検討結果を基に、 令和6年度(6年目)に施策の評価 を実施(1年後ろ倒し)。



- 中間評価(R4.10)での「今後の展開」について、施策の具体化を検討。
- 他方、基本法検証・見直しにおいて、人口減少下での本交付金の将来的な持続可能性についても論 点のひとつとされているところ。
- 〇 また、みどりの食料システム戦略推進、気候変動対策など今日的な課題に対応する方策を検討する 必要。

中間評価(R4.10) 検討の方向(案) 「今後の展開」での記載 ①SDGsや地域貢献に関心の • 活動組織の広域化 高い企業、大学等を本交付 ・事務の外部委託(土地改良区、JA等団体との連携) 金の共同活動組織に呼び込 ・若者、女性等多様な主体の参画 むことによる農的関係人口の 地域外からの人の呼び込み ├(多面版SDGsローカル指標 創出・拡大や関係深化 教育機関との連携 の活用) 生態系保全、環境保全型農業等の取組 ②農地集積が進んでいる地 「田んぼダム」等地域防災の取組 域における活動組織の広域 等の政策課題への対応をより一層加速する観点から、各地域の取 化と若手非農業者を取り込ん 組やノウハウの蓄積を活用し、横展開を図るため、先進事例とそ だ保全管理体制の構築 の中心人物、専門的な知識等を有する者等のリスト化や派遣への 支援を強化 ③さらなる事務負担軽減のた 活動組織の事業計画策定及び市町村における事務負担軽減の観点 めの制度の簡素化等を検討 から、加算措置の整理 することが重要 等

2 今後のスケジュール(案)

	令和5年度												令和6年度											
4	月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3 月	4月	5月	6月	7月	8月	9	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					*							*					*						*	
	第三者委員会									第三	者委員	会			第三	Ξ者委	員会				第三	者委員	員会	
	施	きの評	価に向	けた			施策σ	評価は	こ向けた	と調														
		調査	• 検討	†			査、	骨子(案)作	成			施策0)評価	(案)	作成、								

令和5年度第三者委員会開催予定(案)

第1回(8月3日) ※今回※

- ●多面版SDGsローカル指標の活用と普及に関する検討について
- ●施策の評価に向けた検討事項について
- ●食料・農業・農村政策審議会 基本法検証部会 中間とりまとめについて
- ●施策の評価に向けたスケジュール(案)
- ●多面的機能交付金第三者委員会設置要領の改正(案)について

第2回(3月予定)

- ●令和4年度多面的機能支払交付金の取組状況について
- ●令和4年度の自己評価・市町村評価の結果について
- ●多面版SDGsローカル指標の活用と普及に関する検討について
- ●施策の評価に向けた効果の検証、とりまとめ方向について

令和6年度第三者委員会開催予定(案)

第1回(8月頃)

第2回(2月下旬ごろ)